

記入日

年

月

日

大阪府教育長 様

令和 7 年度 大阪府私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

受給対象となる生徒に関する事項

生徒が在学する 学校の名称等	高等学校	在籍期間
	年組番	西暦 年 月 日 ～ 現在
ふりがな		生徒の生年月日
生徒の氏名		西暦 年 月 日
生徒の住所	〒	

大阪府私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱に基づき、令和 7 年度の奨学のための給付金（以下、「給付金」という。）の受給を申請します。

給付金の受給申請にあたって、下記①～⑨の事項を必ずお読みください。

- ① この申請書の記載内容や添付書類等に虚偽や不正はありません。
- ② 上記の生徒について他の都道府県に対して保護者等のいずれもが給付金の申請を行っていません。
- ③ 上記の生徒は、児童福祉法による児童入所施設措置費の支弁対象（里親を含む）ではありません。
- ④ 給付金の審査に関し大阪府の国公立学校所管部門又は他の都道府県と情報交換を行うこと、また、給付金と併給調整が必要な大阪府内市町村の奨学金等がある場合、市町村に対して情報提供を行うことに同意します。
- ⑤ この申請書の記入内容に変更が生じた場合は速やかに届出します。
- ⑥ 給付金に関する調査又は報告を求められた場合は、それに応じます。
- ⑦ 給付金の受給に関し虚偽や不正があった場合は、給付金の全額を直ちに返還します。
- ⑧ 年収見込額が道府県民税及び市町村民税の所得割非課税に相当しなくなった場合は、給付金の全額を返還します。
- ⑨ 修正申告や更正決定等により、提出した課税証明書等の内容に変更があった場合は、速やかに届出します。

上記事項をすべて確認の上同意します。 → ☐ (☒を入れてください)

※ 過去に他の高等学校等に在学していた場合は、次の欄に記入してください。

1	学校名	☐ 専攻科	在籍期間（西暦）	年 月 日 ～ 年 月 日			
			給付金受給回数	回	異動理由	☐ 転学	☐ 退学
2	学校名	☐ 専攻科	在籍期間（西暦）	年 月 日 ～ 年 月 日			
			給付金受給回数	回	異動理由	☐ 転学	☐ 退学

申請者（保護者等）に関する事項（この欄と上の☑は必ず申請者が直筆で記入してください。※1）

ふりがな		生徒との続柄 父・母・その他（ ）	
申請者氏名		☐ 基準日現在、保護者は私一人です。 ☐ 親権者がおらず、私が申請者です。	
住所	〒大阪府	☐ 生徒の住所と同じ(大阪府内に限る)	
家計が急変した時期	年 月	扶養人数	人

申請者以外の保護者等に関する事項（※2）

ふりがな		生徒との続柄 ☐ 父 ☐ 母	
氏名		扶養人数	☐ 申請者の控除対象配偶者です。（0人） ☐ 扶養している親族がいます。（ 人）
住所	〒	☐ 生徒の住所と同じ	

日中連絡可能な電話番号を記入してください（申請内容に不備、不明点があった際連絡することがあります）

連絡先	自宅・携帯（ ）・職場（ ）	連絡先	自宅・携帯（ ）・職場（ ）
1	（ ） —	2	（ ） —

※1 障がい等により直筆が困難な場合は、大阪府にご相談ください。

※2 保護者が一人の場合は「申請者以外」の保護者等に関する事項」の記入は不要です。（裏面へ続く）

申請する給付金区分（該当する区分に☑を入れてください。）

①	☐	専攻科の高等学校等に通う生徒です。 家計急変により、現在は保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税相当の世帯です。 (次の書類を添付してください。) ・保護者等の「家計急変の発生事由を証明する書類」及び「家計急変前及び家計急変後の収入を証明する書類」を提出してください。 （ただし、下の◎に当てはまる場合は、収入を証明する書類の省略が可能です。） ・住民票（課税証明書等の発行者が、大阪府以外の市町村の場合または、令和7年1月1日時点では大阪府外に住所を有していた場合）
②	ア ☐	専攻科の高等学校等に通う生徒です。 家計急変により、現在は保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算額が105,500円未満相当の世帯です。 （上記①には該当しません。） (次の書類を添付してください。) ・保護者等の「家計急変の発生事由を証明する書類」及び「家計急変前及び家計急変後の収入を証明する書類」を提出してください。 （ただし、下の◎に当てはまる場合は、収入を証明する書類の省略が可能です。）
	イ ☐	専攻科の高等学校等に通う生徒です。 家計急変により、現在は保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算額が264,500円未満相当であり扶養する子が3人以上の世帯（※2）です。 （上記①及び②アには該当しません。） (次の書類を添付してください。) ・保護者等の「家計急変の発生事由を証明する書類」及び「家計急変前及び家計急変後の収入を証明する書類」を提出してください。 （ただし、下の◎に当てはまる場合は、収入を証明する書類の省略が可能です。）

※2 「扶養する子が3人以上いる世帯」とは、市町村民税に係る生計維持者の扶養する子の数が3人以上であり、かつ生徒が生計維持者に扶養されていることをいいます。

◎ 「収入を証明する書類」の省略

☐	控除対象配偶者については、 <u>所得割</u> が課されておらず（令和6年の収入が100万円以下）、現在の収入状況にも変化がないため、添付を省略します。
--------------------------	---

扶養についての誓約事項（☑を入れてください）

☐	基準日現在、申請者（もしくはもう一方の保護者等）が、生徒を扶養していることを誓約します。
--------------------------	--

扶養親族申告欄【区分②イの場合のみ記入】

保護者等①	名前
生年月日	年 月 日

保護者等②	名前
生年月日	年 月 日

●保護者等①の扶養親族（令和6年12月31日時点）

	名前	生年月日	①との続柄
1			
2			
3			
4			
5			

●保護者等②の扶養親族（令和6年12月31日時点）

	名前	生年月日	②との続柄
1			
2			
3			
4			
5			

●令和7年1月1日以降に出生等により新たに扶養することになった子等（証明書類必須）（※2）

	名前	生年月日	ケース
1			
2			
3			

（※2）「出生等により新たに扶養することになった子等」とは、以下の(ア)～(ウ)のいずれかのケースに当てはまる人のことです。
ケースに応じた証明書類を提出してください。

ケース	証明書類（コピー可）
(ア)生計維持者の実子	出生証明書、母子手帳、戸籍抄本 等、 <u>子の出生日</u> 及び <u>生計維持者の氏名</u> が記載されたもの
(イ)生計維持者に委託された里子	里親委託証明書等、 <u>委託開始日</u> 及び <u>生計維持者の氏名</u> が記載されたもの
(ウ)生計維持者と 特別養子縁組をした特別養子	特別養子縁組の確定証明書、戸籍抄本 等、 <u>縁組した日</u> 及び <u>生計維持者の氏名</u> が記載されたもの

- 【申請上の注意事項】
- 令和6年12月31日時点の市町村民税上の扶養親族（配偶者を除く）を記載してください。
 - 課税証明書等の提出が必要です。
 - 「課税証明書等」・・・納税義務者用の特別徴収税額の決定・変更通知書、納税通知書
 - 扶養人数は、保護者等全員の市町村民税における扶養親族数の合計（課税証明書等で確認）と本書扶養親族申告欄に記載されている扶養する子の合計を比較し、少ない方の人数で判断します。
 - 申請区分と支給決定の区分が異なることがあります。

■ 給付金の振込口座

金融機関 名称	銀行 金庫 組合	本店 支店 出張所	☐ 普通 ☐ 当座	金融機関 コード	銀行コード	店番号
口座番号 (右詰め)	口座名義 (フリガナ)	左上から記入し、濁点・半濁点は1文字とし、姓と名の間は1文字空けてください。				

上記振込口座の通帳の写しを必ず貼り付けてください。

金融機関名、口座番号、口座名義（カタカナ）が確認できるページの写しを貼付してください。
 ゆうちょ銀行などの場合、銀行使用欄がわかるページも貼付してください。
 ネット銀行などで通帳が発行されない場合、ログイン後の画面コピーなど（金融機関名、口座番号、
 口座名義（カタカナ）が確認できる画面）の写しを貼付してください。

※キャッシュカードの写し不可

■ 生徒の在学証明

（生徒本人の在学状況を下欄に証明を受けるか、あるいは在学証明書を添付してください。
 在学証明書を添付する場合は、基準日時点で在学していることが分かる証明を受けてください。学生証不可。）

- (1) 対象生徒は、令和 年 月 1 日現在、本校に在学しています。
- (2) 対象生徒の本校での在学期間は、1 頁に記載のとおりです。

以上、証明します。

年 月 日

（申請書記入日以降の日付のみ有効）

学校の所在地 _____
 高等学校等名 _____
 課程名 _____ 専攻科 _____
 校長名 _____ (印) _____